

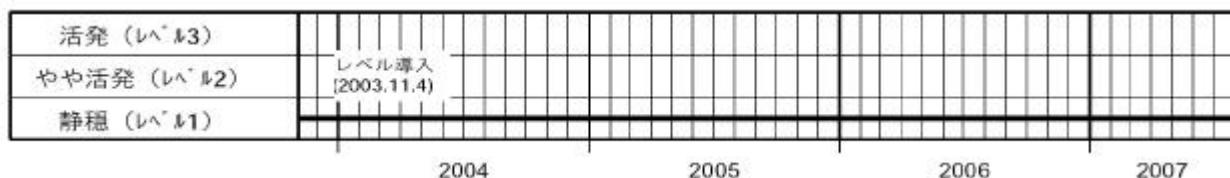
# 雲仙岳

火山活動評価：静穏な状況（レベル1）

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

2003年11月4日のレベル導入以降、レベル1が継続しています。

## 火山活動度レベルの推移



## 概況

### ・噴煙活動（図2）

噴煙は観測されませんでした。

### ・地震、微動活動（図2、図3）

火山性地震は少ない状態が続いています。火山性地震の震源は1個決まり、平成新山から南東8km付近でした。火山性微動は観測されませんでした。

### ・地殻変動（図4）

GPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

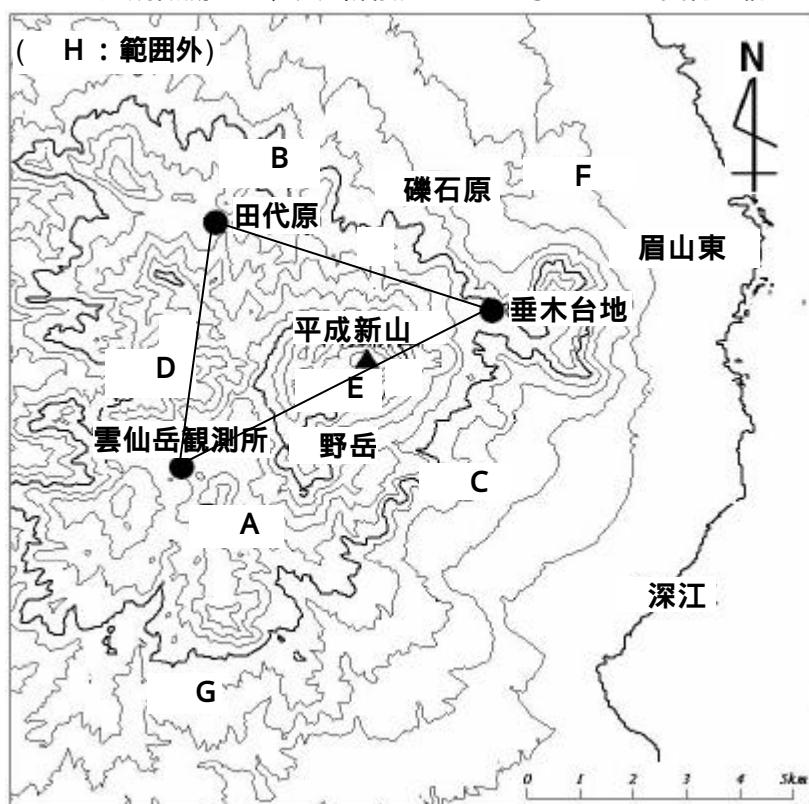


図1 雲仙岳 観測点配置図

<b>気象庁観測点</b>
監視カメラ2点( )
地震計9点(、観測所)
空振計2点(C、F)
傾斜計2点(B、E)
GPS3点( )
<b>九州大学観測点</b>
地震計2点( )

この資料の作成に当たっては、気象庁のデータの他、九州大学のデータを使用して作成しています。

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平17総使、第503号）。

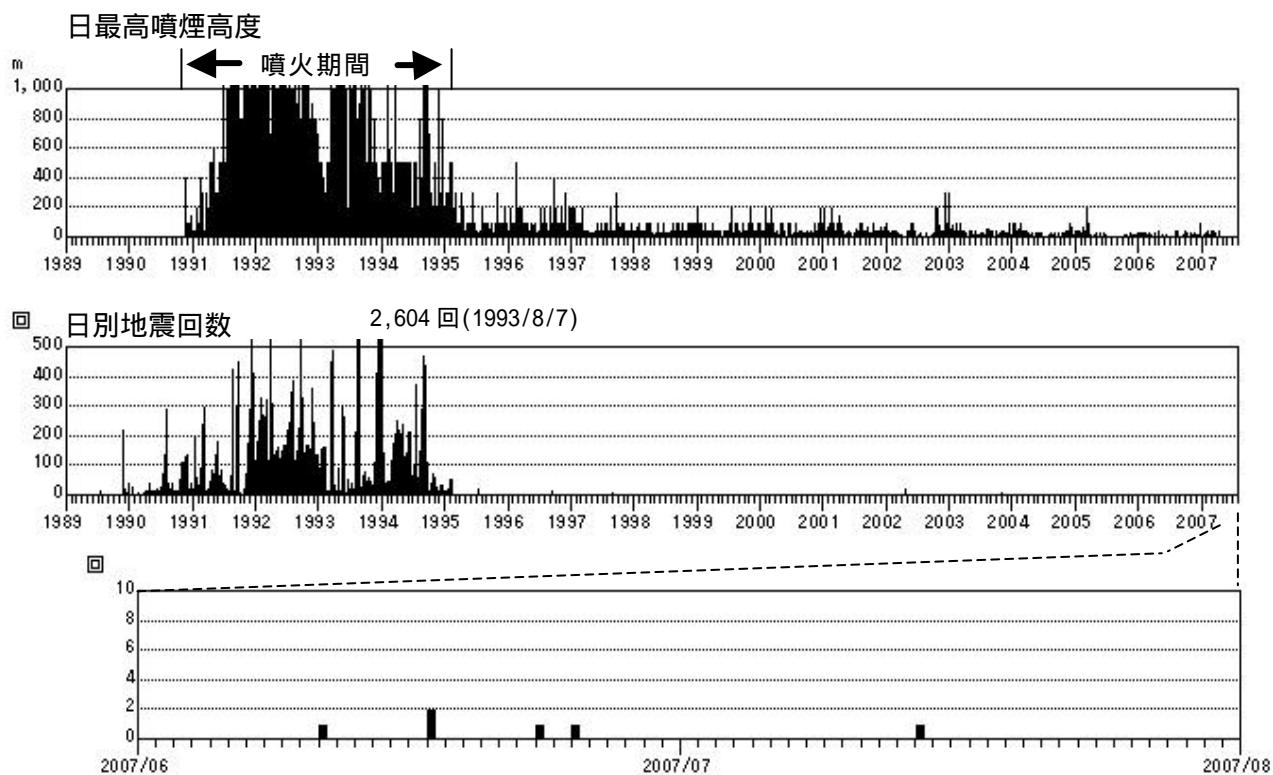


図2 雲仙岳 火山活動経過図(1989年1月～2007年7月)

- ・遠望観測で噴煙は観測されませんでした(6月：なし)。
- ・火山性地震を1回観測しました(6月：5個)。

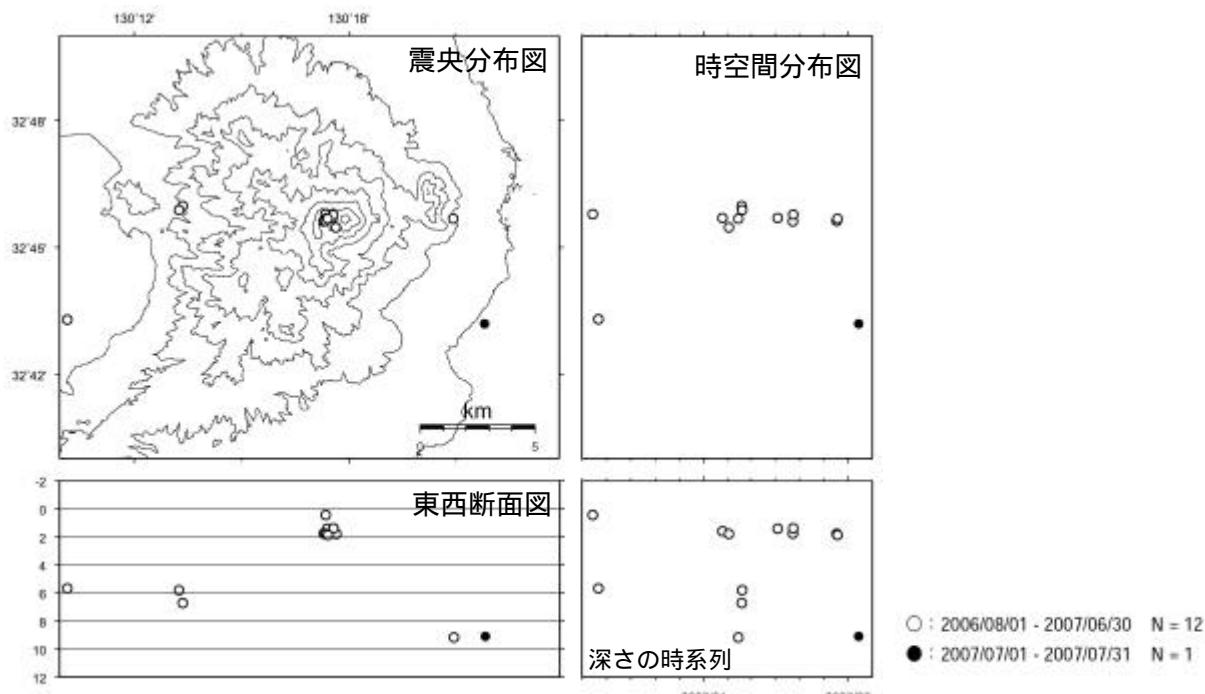


図3 雲仙岳 震源分布図(2006年8月～2007年7月)

火山性地震の震源は1個決まり、平成新山から南東8km付近でした。

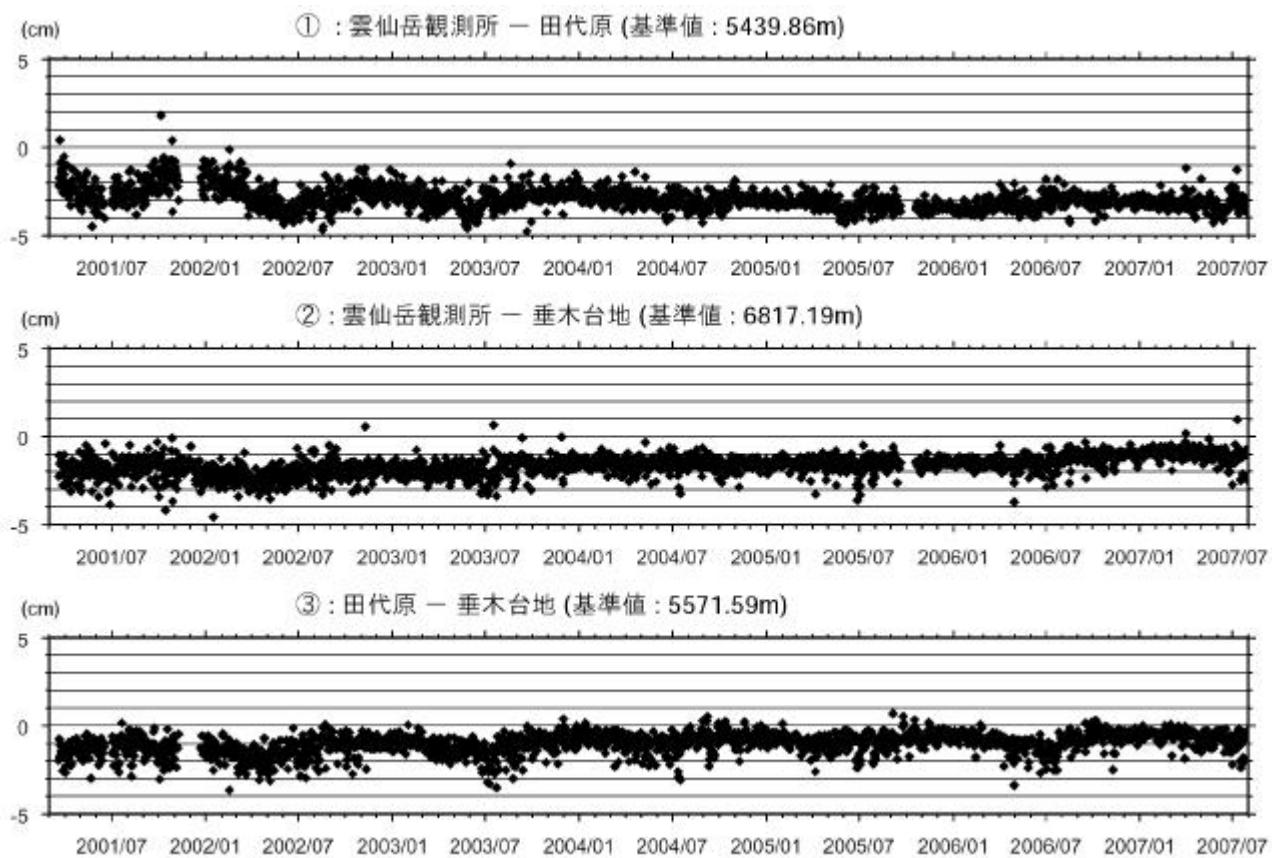


図4 雲仙岳 GPS連続観測による基線長変化(2001年3月20日～2007年7月31日)  
火山活動に起因するとみられる変化は認められませんでした。